

総合プロモーションセミナー

「地方創生×若者育成」

【テーマ】 人と仕事の輪のつくりかた

十勝の農業をインターンシップに選ぶ大学生から知る「繋がる TASUKI」



Profile やまうち かずなり

1978年三重県四日市生まれ 実家は兼業農家 大学在学中に、原型である「北海道農業インターンシップ」の立ち上げに携ったことで、人生の転機と農業者との出会いを得る。その後、首都圏の大企業等で人事・人材開発・組織開発・ブランディング・CSR担当部長のキャリアを経て、2016年7月より帯広市に「地域おこし企業人」として移住。本事業の拡充を目指して日々活動し、「みんなの夢アワード」「ソーシャルビジネスグランプリ」ファイナリスト。

【日時】 12月14日(金) 14:00～16:00

【場所】 える夢館2F 交流室 AB

【対象】 一般市民

【料金】 無料(申込は不要)

【講師】 山内一成氏(TASUKI(有)代表理事)

人材育成コンサルタントの有志で結成したTASUKI 合同会社の活動にある農業インターンシップ\*を通して、年間約100名の大学生を十勝に呼び、キャリア開発プログラムを展開している注目の人物。この活動を通して繋がるTASUKIは、十勝から、学生から、新たな活動を生み出しています。

ここから導き出される地域振興・豊頃町の展望を考えていきます。

\*大学生インターンシップ等を通じた農業支援および若者育成事業。

問合せ先

ココロコテラス ☎ (578) 7202 【担当 鎌本】

駐在だより はるにれ ~みんなで築こう 安全で安心な大地~

池田警察署 572-0110 茂岩駐在所 574-2013 豊頃駐在所 574-2151 大津駐在所 575-2002

http://www.ikedaya-police.pref.hokkaido.jp

一杯で消える未来と消せぬ罪

●飲酒運転は悪質な犯罪!

飲酒運転は悲惨な交通事故を引き起こす悪質・危険な運転行為です。お酒を飲むとわずかな量でも運転に大きな影響を及ぼし、重大事故を起こす可能性が高まります。

平成27年12月1日施行「北海道飲酒運転の根絶に関する条例」に基づき、道民一人ひとりが飲酒運転の根絶に向けて「飲酒運転をしない、させない、許さない」を合言葉に、地域全体で飲酒運転根絶の気運を高めましょう。

●飲酒運転は、運転手以外も処罰の対象

飲酒運転は運転者だけでなく、周りの人にも重い処罰があることを知っていますか。車を運転するおそれのある人にお酒を提供したり、お酒を飲んでいる人にお酒を提供したり、飲酒運転の車に同乗すると、たとえお酒を飲



んでいなくても処罰の対象になります。

●「ハンドルキーパー運動」で飲酒運転を防止

ハンドルキーパー運動とは、仲間と車で飲食店に行く場合、あらかじめお酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届けることです。お酒を提供するお店の方は「お客さんが車で来店していないか」「車で来店している場合、ハンドルキーパーは誰なのか」を確認して飲酒運転を防止しましょう。

古物商・古物市場主の方は必見!

平成30年10月24日 古物営業法の一部を改正する法律等が一部施行されました。主な改正事項は次のとおりです。

主たる営業所等の届け出 現在、古物商・古物市場主の許可を受けている方は平成32年4月24日までの政令で定める日の前日までに、主たる営業所等を決め、その所在地を管轄する都道府県の警察署に「主たる営業所等届出書」を提出しなければ、現在お持ちの許可が失効してしまいます。

欠格事由の追加 古物商・古物市場主の許可を受けている方や新たに許可を受けようとする方が「窃盗の罪で罰金の刑に処せられ五年を経過しない場合」「暴力団員やその関係者の場合」は、その許可の取り消しや不許可となります。

詳しくは、北海道警察HPか最寄の警察署へ!



はるにれは見ていた



工房うさぎが展示販売



11月15日～17日まで工房うさぎ(平井孝子さん主催)が友遊館でチャリティを目的とした展示販売を開催しました。工房うさぎのほかにもステンドグラス Kei(中島敬子さん)が参加しており、工房うさぎで販売する陶芸の器やマグカップ、織物でできたストールやマフラー等と共に、季節を彩るステンドグラスなど100点以上の作品が並びました。売上げの一部は社会福祉協議会へ寄附されます。



健康講座が開催



11月4日、える夢館交流室Cにて、健康講座「発達障がい児・者の心の健康を保つために」(教育委員会主催)が開催されました。講師に浦幌小学校特別支援学級教諭の羽賀智子氏を迎え、自閉症・アスペルガー症候群などで知られる、ASD(自閉症スペクトラム)やADHD(注意欠如多動障がい)、LD(学習障がい)などの様々な障がいについて学習しました。発達障がい児・者にとって、世界はどのように見えているのかを映像化した資料を通して疑似体験することで、発達障がい児・者が抱える困難や、生きづらさをどのように支援していくのか。周囲の人間が当事者に対して、合理的な配慮をしていくことが必要だということを確認しました。

地域貢献に感謝状



11月1日、役場応接室で野田土建・鹿島経営建設共同企業体(田名邊義夫代表)が町内各所の沿道にあった除草作業等を行い、町内の環境整備に努められました。これにより、見通しのあまり良くなかった沿道も見渡せるようになり、これらの地域貢献活動において感謝状が宮口町長から贈られました。

牧草ロールで交通安全



11月6日、商工会豊頃支部(支部長 相澤幸喜)に所属するメンバーが交通安全牧草ロール啓蒙活動を実施しました。牧草ロールには「安全 安心 実現二刀流」と書かれ、左側には大坂なおみ選手が力強いタッチで描かれています。国道38号線沿いに設置され、来年3月末まで実施する予定です。

互産互生で次郎柿販売



11月9日、10日、互産互生事業の一環で、静岡県の特産である次郎柿をとよこ直売所で販売しました。この次郎柿はサクサクとした歯ごたえに強い甘みが特徴で、スーパーなどの生鮮食品売り場ではあまり見られない大きさに「めずらしい」という声や、試食した方からは「とても甘くておいしい」と喜ばれ、次々と売れていきました。

▼総合プロモーション推進協議会 主催

▼はるにれは見ていた

社協だより

役場だより